



2022年10月実施 井原デニムフェアについて

井原商工会議所 三宅

井原デニムフェアについて

開催日：2022年10月28～30日 3日間

- ・井原市観光協会から事業を引き継ぎ

これまでの実施状況

※井原市観光協会主体のものを含む
(井原商工会議所主体での実施は2回目)

- 2017年2月
- 2018年2月
- 2018年12月
- 2019年10月

- ・岡山県首都圏アンテナショップ協働プロモーション事業
→2020年…申請なし
2021年…申請後、中止

ジーンズ・バッグ・デニム小物など
約150種類の井原デニム製品が勢揃い!

OKAYAMA
IBARA
DENIM
FAIR

岡山 井原デニムフェア

10/28 (fri) 17:00 ▶ 20:00
10/29 (sat) 10:00 ▶ 20:00
10/30 (sun) 10:00 ▶ 17:00

とっとり・おかやま新橋館
2F 催事スペース
〒105-0004 東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス

1 多彩なデニム生地のデニムスーツ&デニム着物&デニム帽子のカスタムオーダー受注会(後日発送)

2 井原デニムのワークショップを開催!
オリジナルグッズを作ろう

★岡山のローカル線「井原鉄道」オリジナルグッズも販売!

●お問い合わせ先
井原デニムストア ☎070-5057-6070
イベント情報はInstagramで随時ご紹介します▶▶▶

参加ブランド: Prix de budou, THORNY PATH, HAKU, COCHIKU, IMG, commonplace, Ancours, H.Faire など

Instagram HP

会場でアンケートに答えると、井原デニム商品が抽選で当たる!

井原市について

- ・ 2022年3月31日現在の人口：38,581人
- ・ 江戸時代から綿や藍栽培が盛ん
- ・ 繊維産業を中心に発展

忘れてはならない特徴！！

- ・ 素材（織物会社）
- ・ 製品（縫製会社）
- ・ 洗い加工（染工会社）が揃っているまちは珍しい！

一般消費者における認知度が低い…

- ・ デニムが『素材』であるため
- ・ 委託による商品製造が多く、社名が出ない



2019年3月1日「井原デニム」商標登録
2019年3月15日「D#」ロゴ商標登録（特許庁）

2021年3月29日 井原デニム条例の制定



井原デニム条例

井原市は高級デニムの産地として知られている。元来、豊富で美しい水に恵まれているが、平野が狭く、効率的な稲作には不向きであったため、戦国時代末期頃に綿花の栽培が始まったと伝えられている。江戸時代には、藍の栽培を利用しての藍染め織物を手がけ、のちに家内工業としての機織りを地域産業として育ててきたという歴史がある。井原デニムは、多くの人たちの技術の蓄積とたゆまぬ努力の結晶であり、時代に即した商品開発を推進しつつ今日までつないできた賜物である。

私たちは、多くの先人が夢見、あこがれ、受け継いできた歴史や文化に誇りを持ち、井原デニムの魅力を再発見することで新たな文化を織りなし、また未来へと紡いでいくように取り組んでいかなければならない。

（目的）

第1条 この条例は、井原市の特産品の代表であるデニムを受用することにより、その価値を再認識して誇りを持ち、市民一人一人がその魅力を広めていくことを目的とする。

（市の役割）

第2条 市は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項の推進に努めるものとする。

- (1) 10月26日（デニムの日）には、積極的にデニム製品を身に着けること。
- (2) デニムが生産されるに至った経緯と歴史を語り継いでいくこと。
- (3) 事業者の創意工夫と努力を正しく評価し支援すること。
- (4) 井原でしか生まれないデニムの価値を全国へと発信すること。
- (5) その他市長が必要と認めること。

（事業者の役割）

第3条 事業者は、井原デニムの歴史を重んじ、伝統を継承するとともに新たな挑戦に努めるものとする。

（市民の協力）

第4条 市民は、第2条に掲げる事項の推進に協力するよう努めるものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

PRの取組み



市内の自動車部品メーカーや
廃棄物収集運搬事業者の制服も!!



懸垂幕、旗の設置や
パネル展示を実施

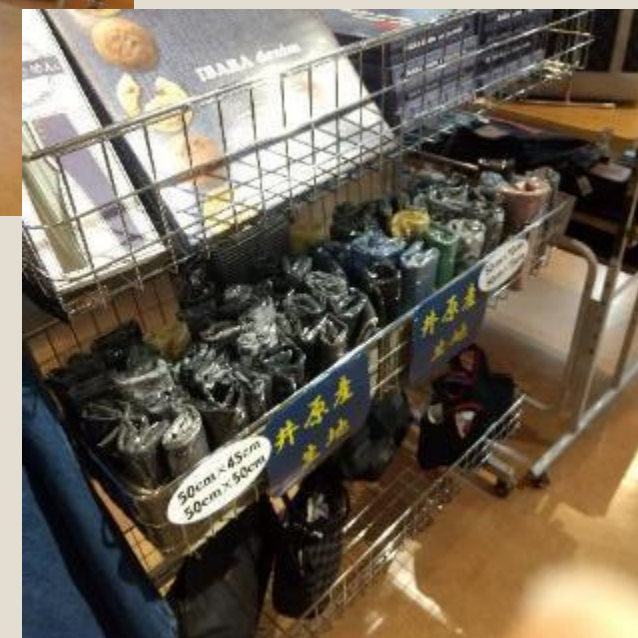


イベントでの狙い

- 販路開拓
- 関係人口の構築
- 知名度向上

■ 販路開拓

- ・ 首都圏に店舗を持っていない事業者の商談の場として活用
→ 百貨店での催事、商品開発が実現
- ・ 参加事業者の負担減
→ 経費負担、申請・報告等の事務負担の軽減



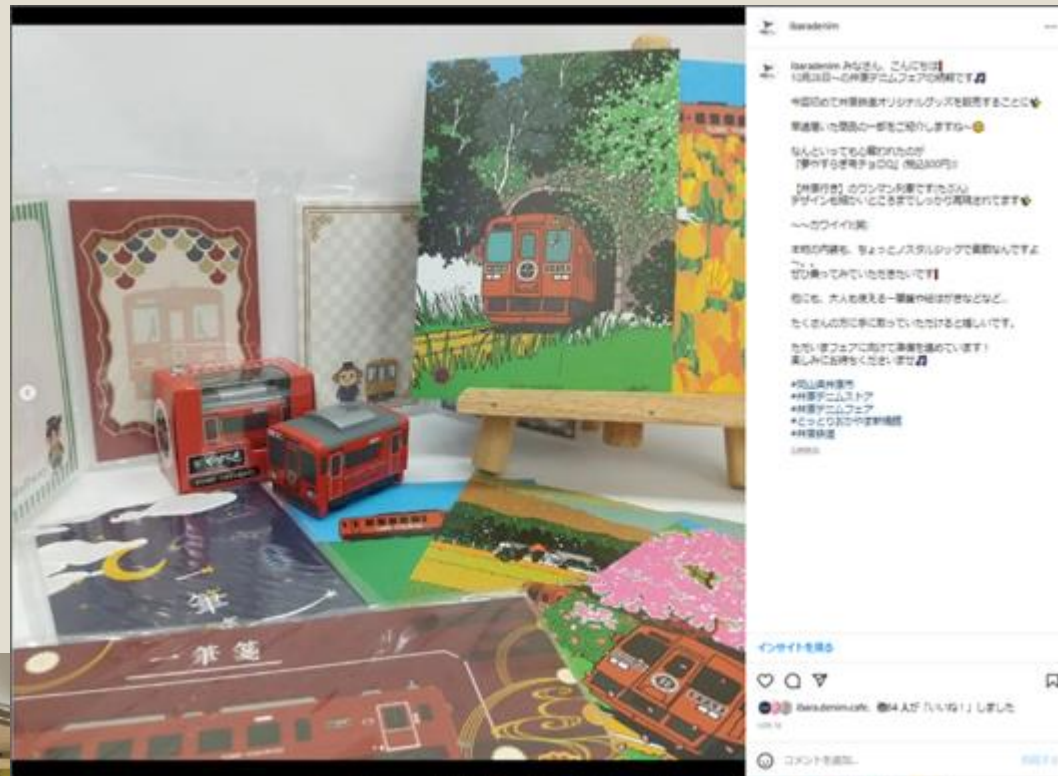
■関係人口の構築

まち全体に親しみを持ってもらいたい

→ 『来場者との交流』 を持てる場になるように

- ・アンケートへの参加を呼びかけ→会話のきっかけ
- ・事業者中心の接客
- ・井原市の魅力発信
美星町の星空保護区
井原鉄道の『夢やすらぎ号』…など

岡山県出身・水戸岡鋭治氏
がデザイン！！



▲井原鉄道の商品
インスタグラムで発信

▲事業者による接客の様子

目指せ！認知度向上！！

- ・ 駅に近く、周回される顧客も見込める
リピーターや、通りすがりの方が多い
(アンケート結果より)

アンテナショップでの
開催だからこそ！

- ・ イベントをきっかけに…
岡山空港でポスター掲示とチラシ設置
報道機関への情報提供が
NHK岡山放送局の取材につながった

井原商工会議所様ポスター掲出状況 2022.10.03



▲ 岡山空港でのポスター、チラシの設置

イベント時の課題

2階スペースへの誘導

対策・階段部分への装飾

- ・1階プロモーションゾーンにイベントの告知
- ・キャラクターによるPR





ご清聴ありがとうございました